

かみくげ 恐竜の里新聞

平成 24 年 5 月 25 日

発行…上久下恐竜の里づくり協議会

第 45 号

上久下
地域づくり
センター
0795 78 0001丹波竜6次発掘調査
報告会開かれる

23 年 11 月に始まり、24 年 1 月中旬に終了した第 6 次発掘調査の結果報告会が 5 月 26 日（土）、「ちーたんの館」で開かれました。

報告会には丹波市長、県民局副局長や人博から河合名誉館長らが参加して三枝研究員からの調査結果の報告を受けました。発掘調査に参加したボランティア（上久下地区で 13 名）も参加して関係者 60 名が熱心に聞き入っていました。今回の調査は発掘面積 7 平方メートル、調査日数 25 日、と小規模で、確認された化石は「竜脚類の子どもの歯」とみられる化石の他 6 点と発表されました。

6 年間の発掘調査で確認された恐竜化石の種類は獣脚類（肉食）3 種類のほか鳥脚、竜脚、竜脚、曲竜がそれぞれ 1 種類、計 7 種類の化石が発見されたことになり、まさに、篠山層群の 1 億年まえは恐竜王国だったと言えます。

6 次発掘調査ではほぼ現場調査は終了し、今後収集した化石のクリーニングや研究に専念するとの説明もありました。一方、丹波市が進める「丹波竜の里整備事業」の主な事業計画の進捗状況（実



施設）は、

- ① 発見現場の「化石産状レプリカ」は 8 月からの開始
 - ② 「ふれあい広場整備」7 月中旬から開始
 - ③ 「新設遊歩道（元気村から川沿いに下滝駅方面まで）」は 9 月中旬から
 - ④ 「広田つり橋修繕補強工事」は 7 月中旬から開始
- などとなっています。

丹波竜時計台
落成式典開かれる

上久下自治協議会は 5 月 4 日、地域づくりセンター正面 2 階に「丹波竜時計台」の完成披露式典を行いました。式典には辻重五郎丹波市長、梅谷順子丹波県民局長らを招き、地元から約 60 名が参加して行われました。



丹波市観光施設整備事業の補助金を受けて完成した恐竜時計台は全長 8 メートル、厚さ 8 ミリのアルミ製の看板で、恐竜のお腹に直径 70 センチの時計をはめ込んで、丹波竜の卵に見立てています。周囲は LED 電球を取り付け、夜間イルミネーション点灯もできます。全国でも初めての「恐竜時計台」を地元のみなならず、丹波市の名所として電車や車を利用する人たちに広く PR します。

除幕式後に参加者が一斉にメッセージをつけて風船を放つと、強い風に舞い上がり雲の中に消えていきました。2 時間後には奈良県葛城町や東大阪市、大阪・都島区などからメッセージのついた風船が届いたとの連絡を受けました。

式典のあと、参加者の一部が上久下地内の健康ウォーキングを行い、つり橋や元気村、発電所跡などを經由して時計台までの約 90 分のコースの散策を楽しみました。

24 年度新役員に変更
自治会長会

3 月 23 日、自治会長会で決定した新役員に変更があります。

阿草部落総代で自治会長会会長の西田幸男さんの急逝（4 月 26 日）により、新正・副会長に次の方々が選ばれました。

上久下自治会長会

会長 中西邦雄さん（太田）

副会長 柳川瀬功さん（畑内）

新会長の中西さんは山南町自治会長会会長と上久下自治協議会副会長を兼務されます。任期は平成 25 年 3 月まで

亡くなられた西田さんは丹波市農業委員のほか、元気村かみくげの農野菜販売グループの責任者としても活躍され、今後大いに期待していただけに残念です。心からご冥福をお祈りいたします。

6 月の予定

- ◆ 6 月 8 日（金）元気村かみくげ総会 午後 7 時 30 分
- ◆ 6 月 10 日（日）自治協議会総会 午後 7 時 30 分
- ◆ 6 月 15 日（金）里づくり協議会例会 午後 7 時
- ◆ 6 月 17 日（日）ふるさと劇場映画会 午後 7 時 30 分

自治会関係者ら 川代ダムを見学

篠山川に清流を取りもどそう！環境美化活動の一環として、上久下自治会長会から中西邦雄会長や、地元関係者、丹波市職員ら5人は、5月22日、近畿農政局川代ダム管理事務所（篠山市大山下）を見学し、茶谷所長から説明を受けました。

ダムで貯められた水が地下に張り巡らされた13・4キロメートルの導水路（直径3m余）を通じて大川瀬ダム（三田市）に注水され、更に三木市から神戸へと水道用水を供給していることを学びました。川代ダムから下流域への放流の様子などについても詳しいデータを使った説明がありました。地元からの参加者の最大関心事である下流域の水質とダムとの関係について意見交換しましたが、現状の濁った水、グリーン色に変色した水、ゴミなどについて問題点の究明には至りませんでした。今回の見学は篠山川を小魚の住む清流に戻す運動の始まりと位置づけて、今後、県・市関係部署を含めて水質調査や濁度の改善など協議を重ねていくことを確認しました。



自治会トピックス

◆もち米田植え 北太田

北太田自治会の有志でつくる北友会（竹内真泰代表）が提案し、地区内住民60人が参加して、5月6日、もち米苗（20箱）の田植えを行いました。地区の祭りで使われるもち米を自分たちでつくろうと休耕田を利用して小学生から80歳までの住民が集まり、賑やかに作業しながら交流を深めていました。



◆金環日食を観察 下滝

5月21日、午前7時すぎ、天文愛好家の森田和志さんの呼び掛けで4組自治会員ら近隣住民が集まって太陽が月に隠れていく様子を天体望遠鏡や特殊メガネを使って観察しました。

太陽が少しずつ欠け、周囲も少し暗くなり、気温の低下も肌で感じられ、幻想的な宇宙の営みに歓声が上がっていました。道行く登校中の子どもたちや、散歩の人も加わり、わずかの時間の天体ショーを楽しみました。



「ミニシアター

「ふれあい劇場」上映予告

次回（4回目）は6月17日（日）、午後7時30分から「綾小路きみまろ」の爆笑エキサイトライブビデオを上映します。

前回の「男はつらいよー柴又慕情」に続き、気楽に楽しめるお笑い爆笑ビデオを選びました。笑いは健康の源、笑うかどに福来る、笑いは百薬の長、色々と言われますが、皆さん一緒に大いに「お笑い」を楽しみましょう！

今後、上映ご希望の映画がありましたらいつでもセンターまでお申し出ください。出来るだけ多くの方の希望に沿った上映会にします。

